



新堀小だより

5月号

令和5年5月2日発行

元気いっぱい 夢いっぱい みんなが輝く新堀小学校
新堀小3つの約束「心のこもったあいさつ 時を守る みんな仲よく」
<http://www.c-niiza.ed.jp/e-shinbori/>



地域とともにある学校*CS 新堀小

～A NEW BEGINING(新たな始まり)～



校長 若林

去る令和5年4月、創立50周年を迎えた節目の年に、新たな2つの学校応援団活動が始まりました。「楽農会」と「新堀エレガンスの会」です。また、コロナ禍で活動の休止を余儀なくされていた保護者の方々による読み聞かせボランティアの活動が、5月から再開します。地域とともにある学校*コミュニティ・スクール新堀小の新たな歴史の始まりです。

【エピソード1 『楽農会』】

本校では、シルバー人材センターに所属している地域の方々に、ボランティア活動で登下校の見守りや学校の除草作業(毎月第1土曜日)、ときには施設の修繕までしていただいています。この活動は、コロナ禍でも絶えることなく継続していただいています。本当に感謝です。…昨年度、新堀小に着任した際、その代表者の会合に出席をさせていただきました。そこに居られた皆さんは日頃、地域のためにご尽力されている町内会の方々でもありました。歴代の新堀小の用務員さん達も複数居られ、本校の取組について皆さん熱心に話を聞いて下さいました。除草作業、環境整備の話から、子どもたちが立ち入り禁止となっている体育館裏の有効利用へと話が広がっていききました。子どもたちが願っている体育館裏のピオトープの復活、そこで活動する子どもたちの見守り、そして、地域の方々・子どもたちが繋がる居場所づくりのため、体育館裏に農園を設置し、それを拠点に活動をしてみようという話になりました。その後、昨年度まで本校の用務員であった今野孝昭さんがリーダーとなり「楽農会」が結成されました。約半年をかけて、ボランティアの子どもたちと一緒に体育館裏を整備し、この4月から活動を開始しています。今後は、給食で使用する野菜の栽培や江戸時代に由来する新座葉草園の復活、花壇の整備等、その活動を広げていただく予定です。「楽農会」の活動は、毎週月曜日(午前中)です。今は、イチゴや夏野菜の栽培を行っています。地域の皆様もぜひ足をお運びください。(問い合わせ:新堀小 教頭)

【エピソード2 『新堀エレガンスの会』】

エレガンスの会さんは、コロナ禍で孤独になりがちとなった地域の方々を元気づけるために、新堀地区の民生委員の方々が中心となり、新座市役所福祉政策課の協力のもと、新堀高齢者生き生き広場を使って始められたボランティアサークルです。地域を思う、その素晴らしい取組に大変感銘を受けました。昨年度、4年生の総合的な学習の時間にゲストティーチャーとして来校いただき、ハンドマッサージを通した心のコ

ミュニケーション等、人を思いやる温かなその活動を子どもたちに紹介していただきました。人と人、心と心の温かなふれ合い、コロナ禍で失われていた大切なものがそこにありました。新堀小1Fココフレンド教室を活用し、毎月第3金曜日(10:00~11:30)に活動しています。活動内容は、「ハンドマッサージ」や「爪のお手入れ」、「楽しくおしゃべり」です。会のメンバーには民生委員さんもいますのでお悩み相談もできます。子どもたちだけでなく、保護者の方々も利用可能です。(問い合わせ:042-492-0206 代表 小系ちえみさん)

【エピソード3 『新堀小学校 読み聞かせの会』】

『メリーゴーランド』&『おはなしカスタネット』
昨年度末のことです。コロナ禍で3年間、活動を休止していた保護者の方々による読み聞かせボランティア「メリーゴーランド」さんの活動が再開に向けて動き出しました。しかし、現在のメンバーは、卒業生のお母さん方が5名程、そこで西新コミセンで活動している「おはなしカスタネット」さんに、協力をいただき、新たに『新堀小学校 読み聞かせ会』が立ち上がりました。活動は、毎月第2月曜日(8:25~8:40)、各教室で読み聞かせを行います。一緒に活動して下さる保護者・地域の方々を募集しています。まずは、見学から、本校の新たな歴史の一歩にご協力ください。(問い合わせ:新堀小 教頭)

子どもたちには、地域・社会の多くの方に支えられ、期待されていることを実感し、自己有用感を高めながら、遅く成長して欲しいと願います。また、ここでご紹介した皆さんのような素敵なお大人になって欲しいと心から願います。学校は、地域社会の重要なインフラストラクチャー(社会的基盤施設)、地域の方々とともにある学校 CS 新堀小の挑戦は続きます。

To be continue...

新学期が始まり、20日が過ぎました。先日は対面で1年生を迎える会を実施しました。全校児童が体育館に集まって行う行事は、実に3年ぶりです。更に今回は、初めての試みとして1年生の保護者の方々に公開し、その様子を参観して頂きました。ご協力に感謝いたします。主役の1年生の元気な歌声と大きな発表の声、迎える側の2年生から6年生もとても張り切って、歓迎の歌や寸劇などの出し物を発表していました。保護者の方々に見守られ、子どもたちが主役のとても温かい全校行事となりました。スマイル&チャレンジ、思いやりと笑顔いっぱいのコロナ禍を越えた本校の新しい取組でした。